

火災などの災害時の活動

火災が起きたら、消防士と一緒に火を消したり、



近くを通る車の交通整理をする



大きな災害が起きたときに避難の誘導をしたり、

行方不明の人を探す



地域のことをよく知る消防団員だからこそ、困っている人を早く助けに行けるんだ！

普段の活動

いろいろな災害から地域を守るため、訓練をする



地域の人たちに、火災予防について教える



救急車が到着するまでにできる応急手当の方法や、AEDの使い方を教える



災害があるときも無いときも、地域を守るためにいろいろな活動をしているのね

でも、ハヤテは大学生なのに消防団員になれるの？



もちろん！消防団と大学を両立している学生はたくさんいるんだよ



農家さんや漁師さん、飲食店の店員さん

消防団に入れるのは18歳以上の人

消防団のある市町村に住んでいたり、働いていたり、学校に通っている人



主婦に、会社社員など職業や男女は関係なく、さまざまな人が活躍しているんだ

お母さんも入れるのね！

大きくなったらケーキ屋さんになりたいマリも、仕事をしながら消防団に入れるんだよ



好きな仕事をしながら地域のみんなが安全安心に暮らすための活動ができるなんてとってもステキだね！



みんなも消防団に入ろう！！

※内容に関する著作権は北海道に帰属します。